

大阪府中学生対象準3級（3級）検定会におけるコロナウイルス感染対策

大阪府中学生対象準3級（3級）検定会開催にあたり、以下の対策を講じながら運営いたします。

（1）開催方法（運営等に関する事）

- ・ 入場できるのは、検定会受講生（以下受講者）、引率者2名から3名とします。
- ・ 受講者・引率者は申込用紙の右の方にある項目のチェックと朝の検温を記入のうえ、大会当日持参していただき、受付にて提出していただきます。（忘れた場合、検定会は受講できません。）
- ・ 会場に入る前に全員が検温・消毒をしていただきます。
- ・ 検定会中はマスク着用で行います。但し、午後からの実技実習でアップ・試合をする時はマスク無しで結構です。
- ・ コロナウイルス感染症に罹患している、または濃厚接触者となっている場合は、検定会を受講出来なくなりますので、本部に連絡を入れてください。
- ・ チーム内にコロナウイルスに感染した者が出た場合もしくはコロナウイルス感染症の濃厚接触者が出た場合は、その他の受講者の参加の可否についてチームとして検討していただき、責任ある決定していただくようお願いいたします。
- ・ 扉の開放と換気扇による換気などを行います。
- ・ 受講中はこまめに消毒をしてください。

（2）その他について

- ・ 引率責任者は受講生の体調を把握し、体調がすぐれない受講生を引率してこられるないようにしてください。体調のすぐれない受講生には無理をさせず、欠席させてください。
- ・ 手洗いと消毒を励行してください。
- ・ 会場内ではマスクを必ず着用してください。但し、実技検定の時は例外もあります。
また食事をする際も黙食をお願いします
- ・ 今検定会にて、コロナ感染者が確認された場合は、速やかに保健所等関係諸機関に連絡します。すべての参加者は、保健所等関係諸機関のその後の指示に従っていただきます。
- ・ 検定会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、大会本部に対して速やかに連絡し、また濃厚接触者の有無についても連絡すること。